

広島市民病院
病理支援システム 電子カルテ更新対応 仕様書別紙

項番		大分類	小分類	機能要件	
1		基本要件			備考
1	1	基本要件	更新概要	病理システムは現行と同様、ひろぎんITソリューションズ製 Dr.ヘルパー BeignS V4.22とし、電子カルテシステム更新に伴い発生する一連の作業を実施すること。	
1	2	基本要件	OSバージョンアップへの対応	現行同様、クライアント端末は全て電子カルテと相乗りとし、端末更新に併せてOSがバージョンアップしても現行と同様にシステムを利用できること。	
1	3	基本要件	オーダーサイクリックへの対応	将来的にオーダー番号の枯渇が到来した際にも、運用を変えず現状と同様にシステムが利用できること。	
1	4	基本要件	機器類の再接続	病理システムと既存接続している機器類の内、Windows10に対応している機器については再度接続を行うこと。	
1	5	基本要件	後継機種との接続	病理システムと既存接続している機器類の内、Windows10に対応していない機器については、Windows10に対応する後継機種等の別機種を調達し、接続を行うこと。	
1	6	基本要件	データの継続利用	現行で管理されているマスタ情報、診断データ、画像データ等は、更新対応後も継続して利用できること。	
2		電子カルテ連携		電子カルテシステム連携	
2	1	電子カルテ連携	連携インタフェース	電子カルテとの連携インタフェースは現行と同様とすること。 (電子カルテは 富士通 EGMAIN-GX)	
3		現地作業		電子カルテシステム連携	
3	1	現地作業	打合せ	現地での打ち合わせ対応を1回行うこと。	
3	2	現地作業	相乗り端末雛型の作成・検証	電子カルテ相乗り端末雛型を作成し、検証作業を実施すること。	
3	3	現地作業	端末への個別設定	端末キッティング後に、更新前と同様の機能を実現出来るように各端末それぞれに個別の設定・調整を行うこと。	
3	4	現地作業	連携テスト	連携テストを1回行うこと。連携テストはベンダーからの持ち込み端末を、用いて実施すること。	
3	5	現地作業	本稼働立会	本稼働立会（2日程度）に参加すること。	
4		機器調達			
4	1	機器調達	顕微鏡カメラ	現行で導入されているオリンパス製顕微鏡カメラ DP25 1台を後継機種種のDP28へ更新すること。	
4	2	機器調達	顕微鏡カメラ	イメージングソフトウェア「CellSens」について、新端末へ再インストール、ライセンス移行すること。	
4	3	機器調達	自動免染機	現行で導入されているロシュ製 自動免染機について、ベンタナコネクトラックサーバーを更新の上、病理システムと再接続すること。	
4	3	機器調達	ミドルウェア類	システム稼働に必要なミドルウェアは全て調達に含めること。	